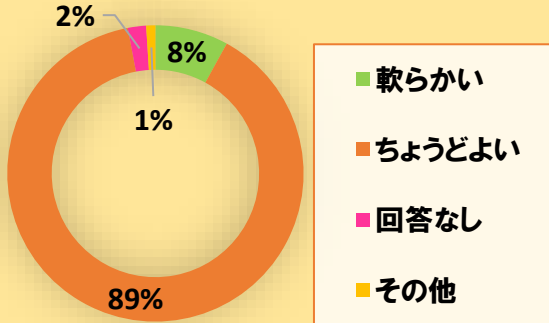


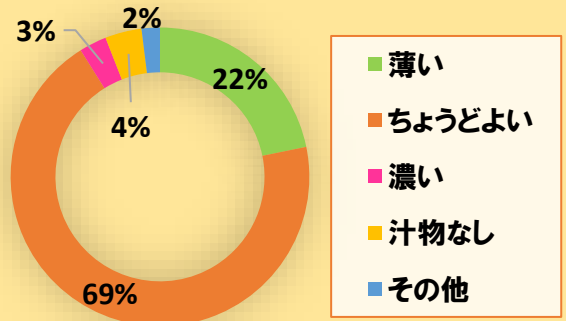
令和2年度 嗜好調査を行いました!

嗜好調査とは、食事に関するアンケートです。12月17日に行った調査結果を一部ご紹介致します。
対象者は入院患者様、男性42名、女性59名の計101名で、年齢は70～80代が最も多くなりました。
皆様に満足いただける食事になるようこの調査を役立てて参ります。

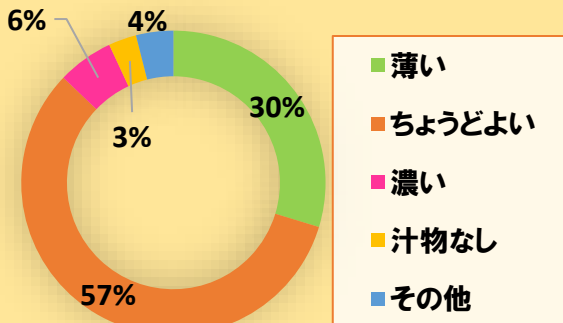
1. 主食の硬さについて



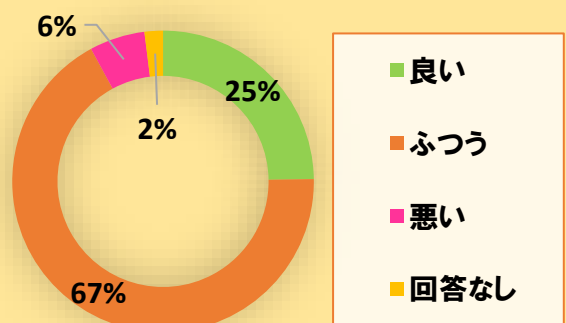
2. 汁物の味付けについて



3. おかずの味付けについて



4. 料理の盛り付けについて



○ご意見、ご感想

- ・味噌汁の量が少ない(2名)
- ・ふだん自宅より薄いが身体に良いと思います
- ・肉が硬くて食べられない

など

○ご意見への対応について

*「味噌汁の量が少ない」というご意見について

厚生労働省の「日本人の食事摂取基準」が令和2年に改訂され、食塩摂取量が男女とも1日0.5gずつ引き下げられました。それに伴い当院では、令和2年7月より汁物の量をこれまでの半分まで提供しておりますので、ご了承ください。

汁の量に見合った小さい汁椀の購入を検討し、見た目だけでも改善できるよう努めます。

*「肉が硬くて食べられない」というご意見について

以前にもご指摘があり、令和2年11月頃から調理方法を変えて、以前より柔らかい状態で提供できるようになりました。現在も食べにくい方は管理栄養士、看護師にご相談ください。

病院食は治療の一環であり、内容によっては皆様のご要望に添えないこともございますが、すぐに対応できることもありますので、食事でお困りのことがございましたら管理栄養士、看護師にいつでもご相談ください。

今回頂きました貴重なご意見を元に、少しでもおいしく召し上がっていただけるよう協議し、改善に努めます。ご協力頂きました皆様にお礼を申し上げます。

栄養管理室